

慶應義塾大学経済学部



研究プロジェクト

Independent Research Project

2026年度履修者募集

研究プロジェクト Independent Research Project (IRP) とは？

学生が自ら選んだテーマについて、経済学部の専任教員の指導のもと
一年間をかけて論文を完成させるコースです。

研究会・PCP とならぶ経済学部の三本柱のひとつに位置づけられています。

特徴1. 徹底した少人数制

特徴2. 「経済学」に限らず幅広いテーマの設定が可能

2024年度のテーマ例(英語での執筆も可能)

神奈川県秦野市におけるナラタケ食文化の由来と歴史

Taxonomy, phylogeny and physiological characteristics of the genus *Cryptomaramsius*(Agaricales) in Japan

DAアルゴリズムを用いた就職活動早期化の影響分析

首都圏における自治体アンテナショップの立地傾向と存続可能性

アメリカ南部における奴隷制プランテーションの財務諸表の再構築: 現代的な会計手法の導入

セ・リーグの2023年データに基づくNPBの観客動員数におけるマルチレベルモデル分析



IRPの詳細、過去の研究成果、
今後のスケジュールは
経済学部ウェブサイトをご覧ください

履修申し込み受付期間 (Web申請・詳細はHPを参照)

本募集: 2025年11月21日(金) 10:00-11月28日(金) 16:59

追加募集: 2026年3月5日(木) 10:00-12日(木) 16:59

研究会とのちがい

研究プロジェクト (IRP)

- ・ 指導教員と1対1 (5人までのグループも可)
- ・ 1年間で1本の論文を執筆
- ・ 自分のテーマから指導教授を選ぶ
- ・ 一般公開される報告会にて発表

研究会 (ゼミナール)

- ・ 数名~数十名が参加
- ・ 4年次に卒論を執筆
- ・ 指導教授の専門からテーマを選ぶ
- ・ 基本的には研究会内の発表

単位認定

研究プロジェクト a/b (指導教員による評価)..... 4 単位

研究プロジェクト c (IRP コーディネーター教員による評価)..... 2 単位

⇒合計 **6単位** (特殊科目に当てはまる)

このコースでは、コーディネーターによる講習会や報告会を通じて、論文アウトラインの作成方法や研究成果発表のマナーを身につけることも、目標にしています。

履修方法・申し込み

1. 研究したいテーマに即した指導教員を探し、連絡をとり、直接指導を依頼する。

(参考: 経済学部教員一覧 <http://www.econ.keio.ac.jp/about/faculty-list>)

2. 指導教授の許可が得られた場合、申込用紙に研究内容・計画等を記入し、受付期間内に提出。

→ コーディネーターによる選考を通過すれば、無事履修確定!

注意点

- ・ 原則、経済学部生による履修。ただし、経済学部生との共同研究の場合は、他学部生の履修も可能。
- ・ 担当教員は研究プロジェクトのために膨大な時間を割いてくださっています。途中で履修を中断すると教員に多大な迷惑がかかることを十分に考慮したうえで、履修を申し込むようにしてください。

お問い合わせ

質問・相談がある場合は、コーディネーター(教員)またはコース履修経験のあるTA(学生)まで、メールにてお問い合わせください。なおエラー防止のため、keio.jp のアドレスを使用してください。

コーディネーター: kpro-group@keio.jp

TA: kpro_ta-group@keio.jp

メールの件名には [研究プロジェクト問い合わせ / 学部・学年・名前] を記入してください。